

Safety Riding の大事なポイント

走る前に確認しよう

バイクに乗る際は事前点検を
するように心がけましょう。

点検項目

○ 前後のブレーキはしっかり効くかな？



○ 空気圧は大丈夫かな？パンクしてない？



○ ウィンカーやストップランプは正常に光るかな？



不具合があったらすぐに販売店へ GO!

基本フォームを意識しよう

カッコいい姿勢で視野を広げましょう。

ライディングフォーム

- **頭**… 手前の路面ではなく広く前を見ます。
- **上半身**… 力を抜いてリラックスします。特にハンドルに掴まらないようにします。
- **下半身**… 下半身全体でバイクを挟み込みます。



身を守ってツーリングをしよう

ヘルメットや胸プロテクターなどを
装着して安全性を高めましょう。

特に頭部、胸部は事故など衝撃を受けた際、命に関わる
可能性が高い箇所とされています。



ヘルメットのおご紐は必ずしっかり締めること

// 走行中のブレーキ操作を意識しよう

ブレーキの特性を理解し

早めの減速を意識しましょう。

ブレーキの大事な知識

- 前輪のブレーキは強力で早く速度を落とせます。
- 後輪のブレーキは止まる力は弱いですが、安定したまま速度が落とせます。
- ABS付のバイクは、緊急時に強すぎるブレーキを掛けてもABSがサポートしてくれます。スクールなど安全な場所で練習しておきましょう。



// 事故について知ろう

事故が起こりやすい場面を覚えて

事前に回避できるように準備しましょう。

気を付けるべき事故

- 出会い頭事故
- 右折直進事故
- 単独事故

これらの事故は要注意ですので、しっかり周りを見て早めの減速、早めのウィンカーを心掛けるとより安全性が向上します。

右の動画を見て安全運転の重要性を確認しましょう。

// セーフティライディング

資料提供：一般社団法人 日本自動車工業会

直近、5年間で二輪車死亡重傷事故の割合は対車両事故の80%が四輪車との事故でした。

事故を起こさない、巻き込まれないために普段から安全運転を心掛けましょう。



二輪車を安全に運転するためにはどのような意識が必要なのか二輪車目線、自動車目線で学べる動画を見て確認、再認識しましょう。



掲載サイト

https://www.jama.or.jp/operation/motorcycle/safety_riding2023/



イントロ内容紹介